

第6学年1組 学級活動指導案

1. 日時・場所 平成27年6月17日(水) 13:40～14:25 6年1組教室
2. 議題 「修学旅行目前!あ・い・す 集会をひらこう」
3. 議題について

6年1組 学級目標 「**あ**たたかい仲間と さ**い**こう学年として た**す**けあう 6年1組
～31人で歩んでいこう～

明るく素直な児童が多く、男女の仲も比較的よい。当番活動などの仕事に責任をもって取り組み、係活動も楽しみながら取り組んでいる。一方で、教師からの指示に頼りがちな児童もおり、自分で考えてその場に応じた行動をとることが苦手な児童もいる。学年当初、「小学校最後の1年間、こんなクラスになってほしいな。こんな気持ちで仲間とすごしてほしいな。」という担任の願いを伝えた。その後、「6年1組のいいところ」をみんなで出し合い、その上で「どんなクラスにしたいか」を、一人一人が考える時間をとった。そこから、学級目標を「あたたかい仲間と 最高学年として 助け合う 6年1組 ～31人で歩んでいこう～」とした。6年生になり2カ月が過ぎた今、日常生活や行事の中で最高学年としての自覚をもった行動がとれるように指導している。上級生としてふさわしい行動がとれた時や、クラスの仲間に声をかけたり、小さな失敗を許したりするような、あたたかい場面を見たときには、その言動をほめて認めてきた。

指導要領上、望ましい形態での学級会は、6年生になって今回が初めてとなる。昨年度は、進行司会、指名司会、黒板記録、ノート記録を輪番制にして、全員が経験できるようにしてきた。学級会の流れについては理解しているが、この学級のメンバーでは初めての学級会となるため、計画委員会とも十分に打ち合わせを行い、司会の進め方にイメージをもって臨めるようにしていく。

今回の学級会は「修学旅行目前!あ・い・す 集会」について話し合う。運動会が終わり、大きな行事である修学旅行を目前にした子どもたちは、毎日慌ただしく過ごしている。そうした中で、子どもたちから「修学旅行に行く前に、まだできていない学級集会をして、クラスの仲を深めていきたい。」という声が出てきた。担任としても、学級目標を目指してまとまっていく団結力を育てたいという願いをもっている。このことから、本議題を選定した。

この学級会を通して、一人ひとりが6年1組の大切な一員であることを実感してほしい。また、これからの学校生活の中で、学級目標を達成できるように、みんなで前向きに協力してがんばっていこうとする学級になってほしいと考えている。

4. 評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
学級や学校の生活の充実と向上にかかわる問題に関心を持ち、他の児童と協力して意欲的に集団活動に取り組もうとしている。	楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために話し合い、自己の役割や責任、集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、信頼し支えあって実践している。	みんなで楽しく豊かな学級や学校の生活をつくることの大切さや、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の計画的な進め方などについて理解している。

5. 活動の実際

(1) 事前の活動

活動の場	活動内容	評価(☆)と支援(○)
6月11日 (木) 中休み	<ul style="list-style-type: none"> ・計画委員会と担任で議題の確認を行う。 ・話し合いのめあてを決め、話し合いの流れを確認する。 	○話し合う議題や日程などを確認する。
6月11日 (木) 帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> ・計画委員会が学級会の議題、話し合いのめあて、アンケートの結果を伝える。 ・アイデアを考えてくるように伝える。 	☆話し合う内容や話し合いのめあてを知らせるなど、計画委員会としての役割を進んで行おうとしている。 (集団活動や生活への関心・意欲・態度)
6月12日 (金) 朝の会	<ul style="list-style-type: none"> ・考えてきたアイデアをカードに記入する。 	○たくさんのアイデアで、より楽しい集会を実現できるということを意識づける。 ☆自分なりのアイデアをカードにまとめている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)
6月16日 (火) 中休み	<ul style="list-style-type: none"> ・カードをもとに計画委員会で意見を分類整理する。 ・話し合いの流れを確認する。 	○流れを確かめることができるように、話し合いの場面を一緒にイメージしていく。 ☆進んで話し合いに向けて準備をしている。 (集団活動や生活への関心・意欲・態度) ☆教師とともに話し合いの進め方を考えている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)

【事前の活動】

○計画委員による打ち合わせの時間の確保

できる限り自分たちで話し合いを進めることができるように、進行の流れを事前に十分確認しておく。色々な子が発言できるように、場合に応じて、考える時間を確保したり、司会から発言を促したりするようにしたい。

○意見の集約と分類整理

事前に議題に対しての意見カードを書き、集めることで十分な話し合いの時間を確保できるようにする。また、子どもたちに話し合いの見通しをもたせることができるので、安心して話し合いに参加することができると考えている。集約した意見をもとに「くらべる」段階から話し合いが始められるようにする。

(2) 本時の活動

①ねらい

学級目標に近づくためにふさわしい集会を考え、友達の思いを認めながら集会の計画を立てる。

②活動計画

子どもの活動	評価 (☆) と支援 (○)
<p>1. はじめの言葉</p> <p>2. 司会グループの紹介</p> <p>3. 議題の確認</p> <p>4. 提案理由の説明</p> <p>5. 話合いのめあての確認</p> <p>6. 話合い 〈議題〉 「修学旅行目前！あ・い・す集会をひらこう」</p> <p>柱① 何をするかを決めよう</p> <p>柱② どのように行うかの工夫を考えよう</p>	<p>☆司会グループとして、聞き取りやすい声で発言したり、板書したりして役割を果たしている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)</p> <p>○話合いのめあて、クラス目標を意識しながら話し合ったり、決定したりできるよう声かけをする。</p> <p>○話合いの進め方などでつまづいた時には、助言をする。</p> <p>☆友だちの思いを認めながら、自分の思いと比べ、よりよい意見を考えて発言している。 (集団の一員としての思考・判断・実践)</p>
<p>9 7 先生の話 10 おわりの言葉</p> <p>8 ふり返り</p> <p>6 話合い</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>プログラム</p> <p>1はじめの言葉</p> <p>2ルールの確認</p> <p>3 </p> <p>4記念写真</p> <p>5ふり返り</p> <p>6先生の話</p> <p>7おわりの言葉</p> </div>	<p style="text-align: right;">六年一組学級会</p> <p>1 はじめの言葉</p> <p>2 司会グループの紹介</p> <p>3 議題</p> <p>「修学旅行目前！あ・い・す集会をひらこう」</p> <p>4 提案理由</p> <p>5 話合いのめあて</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>学級目標に近づくためにふさわしい集会にするために、みんなで話し合って決めよう。</p> </div> <p>決まっていること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日にち：6月22日(月) 3時間目 ・場所：6年1組教室 ・集会のプログラムの枠組み
<p>7. 決まったことの確認</p> <p>8. ふり返り</p> <p>9. 先生の話</p> <p>10. おわりのことば</p>	<p>○話合いのめあて・クラス目標を意識した意見、みんなが納得できるようなよりよい意見や態度、司会グループの頑張りなどを称賛する。</p>

【話合い活動】

○意見を共有できるようにするための助言

出された意見が全体で共有できていないときには、意見を出した子に説明をしてもらう。必要に応

じて、教師が補足説明をする。また、話し合いがめあてから逸れているときには、めあてを意識して話し合うように助言をする。

○話し合いの軌跡を残すための学級会ノートの工夫

今回の学級会をスタートとして、これから学級会を積み重ねていきたい。議題に対する自分の考えや、話し合いや集会の振り返りを書いたものを大切に残していく。学級の足跡を残していくことで、学級のみんなで協力して築いたものや成長を実感できるようにする。

(3) 事後の活動

活動の場	活動内容	評価(☆)と支援(○)
6月18日 (木) 朝の会	・決まった活動に必要な役割を分担するなど計画を立てる。	○これまでの経験からどのような役割が必要か意見を出すよう声をかける。 ☆具体的な実践のイメージをもって意見を出している。(集団の一員としての思考・判断・実践)
6月18日 ～19日 休み時間	・決まった活動に必要なことを準備する。	○計画的に、役割ごとに準備を進めるよう声をかける。必要に応じてアドバイスをする。 ☆自主的に集団活動に取り組もうとしている。(集団活動や生活への関心・意欲・態度)
6月22日 (月) 学級活動	・話し合いで決まった活動を実践する。	○計画やめあてにそって、自分たちの力で会を運営できるように声かけや支援をする。 ☆話し合いで決めた内容を理解し、進んで取り組んでいる。(集団の一員としての思考・判断・実践)
帰りの会	・集会の振り返りを行う。	○ここでの意見や考えが次回に活かされるため、具体的に記入するように声をかける。次回への意欲がもてるように、良かったところを褒める。 ☆学んだこと、感じたことを互いに振り返っている。(集団の一員としての思考・判断・実践)

【事後の活動】

○一人一人が達成感を味わうための役割分担

一人ひとりが6年1組の大切な一員であるという気持ちを育むため、集会の準備や本番に向けて、全員で役割分担をする。

○実践までの時間の確保

集会までに、ある程度の準備期間が必要になってくる。修学旅行が近く、朝や休み時間も十分な時間が確保できないため、土日をはさむことで、放課後の時間を利用して自主的に準備を進めることができるように配慮する。